

八幡まち協だより

【第124号】2021年11月1日
 八幡学区まちづくり協議会
 近江八幡市宇津呂町73-1(八幡コミュニティセンター)
 TEL 0748-32-2300 FAX 0748-32-2546
 E-mail hachiman-cc@zc.ztv.ne.jp

再開！ウォーキングでいきいきと！



**コロナ対策を取りながら
楽しくウォーキング**

「10月1日がくるのを指折り数えて待っていました」という参加者の言葉に、その場にいた皆が笑顔になりました。

夏の間、熱中症防止のため中止していた「ウォーキングでいきいき」と！が10月1日から再開されました。歩いて八幡コミセンまで来ていただくとカードにスタンプを押します。スタンプ10個でプレゼントをお渡しするというものです。

昨年度、新型コロナウイルスの影響で、八幡学区社会福祉協議会では「いきいき健康づくり教室」が中止になり、「コロナ禍でも、何か楽しみながら運動してもらえることができないか」と皆で考え、生まれた事業です。

水曜日は10区の皆さんがたくさん参加。コミセンで軽く休憩してから再び笑顔で歩いて帰られました。

ウォーキングにプラス！
コグニウォーク
 いかがですか！



**11/24 (水) いきいき健康づくり教室
 コグニウォーク**

コグニウォークとは、認知課題(コグニッション)と歩行(ウォーキング)を組み合わせた造語です。しりとりなど頭を使いながら、いつもより大股でウォーキングをし、認知症予防と介護予防に一緒に取り組んでみませんか。

日時:11月24日(水)①9:30~②10:30~
 (どちらも内容は同じです)

場所:中庭を出発し、コミュニティセンター周辺を15分程度歩きます。

(雨天の場合、多目的室)

定員:それぞれ20名ずつ

参加費:無料

持ち物:マスク着用、汗拭きタオル、飲み物、上靴(雨天の場合)

11/4(木)9時より受付開始

(窓口または電話で ☎32-2300)

少人数で来館していたので、コロナ感染リスクを低くできるメリットがあります。

昨年10月のスタート以来大人気で、一日の来館者が100人を超える日もありました。昨年度で終了予定でしたが、これからも続けてほしいという声もあり、今年4月から6月末まで実施、夏の間は休止し、この10月から再開となりました。

10月1日は、前日の台風の影響で少し風の強い日でしたが、朝9時のスタートから学区民の皆さんが続々と歩いて窓口に来られ、「久しぶりでですね」と笑



顔で挨拶する姿もみられました。

「ここに来るのが日課になった」「毎日楽しみにしている」と、コミセンの開館日に約60人の方が元気に歩いて来てくださっています。

また、長年住んでいるまちでも、あらためてゆっくり歩いてみると、「こんなところにきれいに紅葉している木がある」「ここにこんなお店があったんだ」など、新しい発見があり「嬉しくなりました」という言葉もおききました。

コロナ禍で中止になった行事も多いですが、そこで空いた時間に自分の住むまちの良さをあらためて見直してみるのも良いものです。車で移動している時には気づかない、ゆったりした時間をみてはいかがでしょうか。

11月 行事のお知らせ

※新型コロナウイルス感染状況により中止・変更することがあります。

11/5(金)
6(土)

9:00~17:00
八幡コミセン
多目的室にて

第42回八幡学区民文化のつどい

ご来場をお待ちしております

- 八幡幼稚園児の絵 ●俳句
- 書道(子ども書道教室も含む)
- トールペイント●刺繍●押絵など
- 学区民の皆様の手作り作品
- 古い珍しい収集品 等々

人権標語・交通安全標語コーナーもあり

19 金

9:00~
事務室窓口

20 土

13:00~
大会議室

12月

1 水

9:00~
大会議室

12月分コミセン貸館予約受付

コロナ感染予防のため利用制限あり

12月分体育施設開放運営委員会

八中体育館の夜間利用

*八小体育館は工事のため使用不可

R4・1月分市民アリーナ予約受付

親子フリーステーションたんぽぽ

10:00~11:30 多目的室

12 金 ミニ運動会
元気に体を
うごかそう!

26 金 絵本をたのしもう
「子ども・本・文化を考える会」
の方による絵本の読みきかせ



住みよいまちづくり推進講座



八幡コミセン多目的室 14:00~15:30 申込不要

第1回 11/13(土)

人権問題一般

『地区別懇談会を創ろう~
人権啓発教材集「今ある部落差別」と
「じんけんカフェへようこそ」を使って~』
講師:四方康博さん<(公財)滋賀県人権セン
ター啓発指導課人権啓発グループリーダー>

第2回 11/20(土)

部落問題

『DVD「ひとと皮(かわ)の歴史」
とトークで学ぶ「八幡靴」』
講師: 高本博益さん
<NPO 団体
人権ネットワーク八幡 事務局長>



第3回 11/27(土)

子どもの人権

『アニメ「ココロ屋」を観て学ぶ
「子どもの心の育て方」』
講師: 八耳哲也さん
<近江八幡市教育委員 元八幡小学校校長>



11/19(金) ワンコインカフェ再開予定!



八幡コミセンエントランスホールにて
午前 10:00~12:00
午後 13:30~15:00
送迎もできますのでお問い合わせ下さい



久しぶりの開催に向け 10/15 にコーヒーの淹れ方
練習会も実施しました! ご来場をお待ちしています。

八幡学区青少年健全育成大会

日時: 12月4日(土) 13:30~(受付開始13時~)

会場: ヴォーリス学園 5階ヴォーリス平和礼拝堂

講演講師: 齊藤智孝さん(助産師)

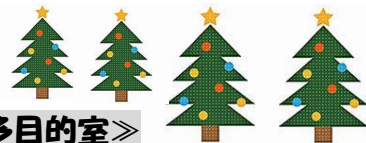
*小学校や中学校での「命の学習」の先生として親しまれて
いる齊藤智孝先生の講演会です。お子さん・お孫さんと
いっしょに聴いてみませんか。

新型コロナウイルス
対策として人数を
制限して実施します。



12/18
(土)

八幡コミセン多目的室



10:00~ 第2回音楽のイベント

クリスマスコンサート

近江八幡吹奏楽団の演奏を楽しみましょう。
参加費無料・事前申し込み不要です。
お気軽にご参加ください。



13:30~ 多文化共生学習会

アイヌの人々の文化

日本の先住民族であり、近江商人とも関連深い「アイヌの人々」の文化について学びます。
アイヌ民族の伝統音楽も紹介します。
講師: 居壁太さん(アイヌ文化活動アドバイザー)

八幡コミュニティセンター 休館日カレンダー《11月》

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

地域で守る 子どもの安全

再開!! 青パト巡回活動

コロナ禍のため中断されていた青パト巡回活動が10月14日に再開されました。



八幡小学校児童の下校時間帯に合わせて、八幡小学校の校歌をスピーカ

ーから流しながら八幡コミセンを出発した青パト車。久しぶりに青パト車を見かけた児童達から、スピーカーから流れてくる校歌と「お帰り、気をつけてね」という呼びかけに、手を振りながら「ただいまー!」と元気な声が返ってきました。

八幡学区まちづくり協議会では、地域の子ども達も地域で守ろうと、これからは青パト巡回や登下校時の街中での見守り活動を地域の人達の協力を得ながら推進してまいります。

集まったベルマークで 小学校の備品を購入

八幡コミセンの窓口には八幡小学校のボランティア委員会の子どもたちが置いてくれているベルマーク回収箱。まち協だよりで回収のご協力をお願いしたところ、来館者の皆さんがたくさんベルマークを入れて下さいました。集まったベルマークで、八幡小学校の備品を購入することができました。



今回購入できた備品
・えんぴつ削り
(各クラスに一台ずつ)
・大型掃除機
・スティック型掃除機
・算数の授業で使う時計

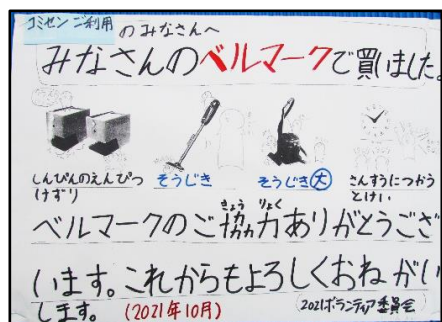
これからは引き続き回収していますので、ご自宅にベルマークがあればぜひ八幡コミセンまでお願いします。

子どもの登下校の 安全に地域の力を

子どもたちの登下校の安全について、「先生がもつとしっかり付き添いして下さい」という保護者からの声を耳にすることがあります。しかし、日常的な登下校の安全の確保の責任は、実は保護者にあるということです。

学校保健安全法によれば、学校や先生方の役割は「登下校の際の交通安全のルールを教えること、警察や保護者と連携すること」となっています。「ルールを教えること」までは範囲内ですが、「付き添いまでは本来の先

子どもたちから届いたお手紙(コミセンに掲示しています)←



生方の仕事ではなく、先生方の奉仕の部分が大きいのです。

また、基本的には地域の環境を整えるのは自治体が、交通安全や治安の維持等は警察が主となり担ってくださっています。

実際の安全の確保は保護者となりますが、「子どもの下校の時間に毎日見守りに行くのは仕事などで忙しく難しい」という保護者もあるでしょう。

そんな時、共に助け合うために地域の組織が存在します。

子ども会や当番制にして、保護者が子どもたちと一緒に下校したり、危



家の前を登下校する子どもたちが通ったら一言、「いってらっしゃい」「今日は寒いね」と声をかけるだけでも見守りになります。小さな言葉かけからはじめてみませんか。

これからも 安全安心な 八幡学区をめざして

「暮盤の目」となっている八幡学区の狭い道路の交差点では、自転車と歩行者の出会い頭の事故が後を絶ちません。また生徒が自転車道で狭い道に歩行者と狭い道に歩行者と接触する、歩道を自転車道が走るにより歩行者にぶつかりケガをする、という事故も何度か起きています。観光客が増加する時期には交通量が増え、通学路の安全確保も急務となっています。

また、見守るだけでなく、子どもたちが自分自身を守る人間になれるよう教えていくのも大切です。危険なことをしているのを目にしたら、時には厳しく伝えることも必要です。そんな時も、地域の皆さんの出番ではないでしょうか。

子どもたちが安全にくましく成長するために、これからも皆で力を合わせていきたいものです。



八幡コミセン活動サークル



茶道なごみ こども会

工夫して
活動中！

新型コロナウイルスのため、コミセンで活動しておられるサークルさんも、たくさんの人数では活動することができず、悩んでおられるところも多いようです。

八幡コミセンの和室で活動中の茶道なごみこども会さんは、工夫して感染防止対策を取りながら活動を続けておられます。

コミセンの和室は12名までと人数を制限してお使いいただいているため、通常は約30名程でしている茶道のお稽古を、3～6名の少人数に分け、40分ずつ、6回行っておられます。

もちろん、入室前の手指消毒、体温測定、換気など基本的な防止策をとっておられます。その上で、①茶碗は30個余り(人数分)用意し、1人1つの使用とする②距離をとって着席する③お茶を頂くとき以外はマスクを着用する④お菓子は個別包装のものを使用するなど細やかに気を配りながら活動されています。

先生方にはいつもより何度も指導していただくことになり、苦労も多いことと思いますが、子どもたちの学びのためにと明るく対応しておられる姿が印象的です。子どもたちもお稽古をがんばって続けていくことができるでしょう。

知識講座

「本能寺の変と安土」



安土城跡の調査研究に携わっておられる県文化財保護課主幹の松下浩さんを講師にお迎えし、10月16日に知識講座「本能寺の変と安土」が八幡コミセン多目的室で開催されました。

明智光秀の生涯、人物像、なぜ信長を討ったのかの諸説、本能寺の変の後の安土、安土城のその後など、歴史的に興味ある内容が約一時間半の講演で紹介されました。36人の参加者は、松下さんのお話に耳を傾け静かに聴き入っていました。



八幡学区

グラウンドゴルフ大会



八幡学区グラウンドゴルフ大会が10月17日に日野川グラウンドゴルフ場にて開催されました。

今年度は、町内行事が重複している区もあり、また前日は雨で、開催が難しい中ではありましたが、29名の参加がありました。18ホール(2ラウンド)のスコアにて各個人が日頃の腕前を披露し、中にはホールインワンも数名の方が出しておられました。朝から少し風が強かったのですが、老若男女を問わず楽しくプレーをされていました。



男子の部

女子の部

優勝 森 昭一(13区)	優勝 畑野好子(13区)
準優勝 本坊利治(12区)	準優勝 吉田幸子(16区)
第三位 原田芳夫(12区)	第三位 山添笑子(13区)

(敬称略)



↑講師の
日本カロム協会
大須賀貴幸さん

湖東に昔から伝わる ボードゲームで遊ぼう カロム教室



八幡小学校の児童対象のカロム教室が10月16日に八幡コミセン大会議室にて開催されました。コロナ対策として午前と午後の2部に分け、対戦も2名ずつとし、少人数で行いました。遊び方がとても簡単のため、子どもたちはすぐに覚えて楽しんでいました。「昔は一家に一台カロムがあった。子どもの頃、お正月や地蔵盆に皆でよく遊んだ」というスタッフの声も。子どもから高齢者まで楽しめるカロム。おうち時間の増加でブームが再燃しているとか。今回も大いに盛り上がり「また遊びたい！」という声も多数寄せられました。